

2023年10月31日

ANEC事務局

令和5年度・日本原燃株式会社・再処理事業所及び濃縮・埋設事業所、  
電源開発・大間原子力建設所並びに  
公益財団法人・環境科学技術研究所  
施設見学会について

1. 概要

日本の核燃料サイクル事業に関する知見を深め、原子力産業の将来について考える機会を設けるため、日本原燃株式会社における再処理工場及び低レベル放射性廃棄物埋設センター・放射性廃棄物処理施設(青森県六ヶ所村)を見学します。同施設の専門家による原子燃料サイクル及びこれら施設についての講義を受講し、意見交換を行います。

原子力発電所の構造に関する知見を深め、その機能を理解するため、建設中の電源開発・大間原子力建設所を見学します。同施設の技術系職員による説明を受け、意見交換を行います。

放射性物質及び放射線の環境及び生物への影響等の環境安全に関する知見を深めるため、公益財団法人環境科学技術研究所を見学します。同施設の専門家による説明を受け、意見交換を行います。

2. 日時

令和5年11月24日(金)7時30分(八戸駅)～11月25日(土)19時(八戸駅)

日本原燃株式会社・再処理工場及び低レベル放射性廃棄物埋設センター・放射性廃棄物処理施設(11月24日9時30分～17時)

電源開発・大間原子力建設所(11月25日9時～12時30分)

公益財団法人・環境科学技術研究所(11月25日15時～17時)

3. 見学場所

日本原燃株式会社・再処理工場及び低レベル放射性廃棄物埋設センター・放射性廃棄物処理施設

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駈

TEL: 0175-71-2000(代表)

<https://www.jnfl.co.jp/ja/>

電源開発株式会社・大間原子力建設所

青森県下北郡大間町大字奥戸(おこっぺ)字小奥戸 281 番地

Tel 0175-37-2125(代表)

<https://www.jpowers.co.jp/bs/nuclear/oma/about.html>

公益財団法人環境科学技術研究所  
青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字家ノ前 1-7  
Tel: 0175-71-1200(代表)  
<https://www.ics.or.jp/>

なお、見学に際しては、八戸駅よりバスにて送迎します。

#### 4. 旅程

旅程詳細(予定)は添付1を参照のこと。

**集合日時:11月24日(金)7時30分**

**集合場所:八戸駅西口**

**到着予定日時:11月25日(土)19時**

**到着場所:八戸駅西口**

緊急連絡先

中島 宏

#### 5. 宿泊

・遠方より来られる方は、当日は朝が早いので、前の晩は八戸市内に宿泊してください。その場合、各自で宿を確保してください。

・11月24日の宿は、むつ市に確保してあります。各自で支払ってください。

むつパークホテル

電話:0175-22-0089

<https://www.mutsuparkhotel.co.jp/>

1泊朝食付き:7,370円(税込)

・実習終了後、同日中に帰宅できない場合、その晩の宿泊が可能です。その旨、事務局まで連絡ください。

## 6. 旅費

- ・所定の交通費、宿泊費(9800円/日)、日当(2200円/日)を、後日、指定の口座に振り込みます。指定口座をご連絡ください。
- ・昼食代1000円を集めますので、現金を用意してください。
- ・旅費支給には、債主登録が必要です。北海道大学における債主登録申請書を、できるだけ早く、ANEC事務局に送ってください。なお、既に行っている方は、無視してください。(ANEC事務局メールアドレス：[anecoffice@eng.hokudai.ac.jp](mailto:anecoffice@eng.hokudai.ac.jp))
- ・11月23日(25日中に帰宅できない場合は、25日も)の宿泊ホテル名を、11月6日(月)までにANEC事務局まで提出してください。(全員)
- ・本州内での航空機の使用は、4時間以上電車に乗る必要がある場合、若しくは電車運賃より安い場合のみ認められます。現在居住地との行き返りにおいて、他の所要で経路を外れることは、原則として、認められません。11月6日(月)までに、旅行行程表及び航空機領収書をANEC事務局に提出してください。
- ・これらが守られない場合は、旅費が支給できません。

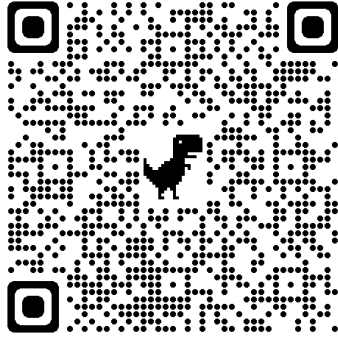
## 7. 事前学習

実習に参加する前に、下記の学習資料により事前学習をしてください。その際、興味のある点、質問事項を2～3点あげて、ANEC事務局に回答してください。締め切りを11月13日(月)とします。

### #07「核燃料サイクル工学」

10. 事前アンケート

事前アンケートに協力をお願いします。下記 QR コードをスマートホンで読み取って、**11月14日（火）**までに回答してください。



なお、実習終了後にも、本実習の効果を見るために、事後アンケートを行いますので、併せて協力をお願いします。

以上

## 旅程詳細(予定)

11月24日(金)

7:30 八戸駅発

9:30 日本原燃到着

日本原燃概要及び核燃サイクル概要説明:0.5時間

展示館:1時間

見学:1時間

昼食:1時間

見学:3時間

- ・燃料濃縮工場の外観見学
- ・低レベル放射性廃棄物埋設地及び放射性廃棄物中深度処分調査坑見学
- ・ガラス固化技術開発施設、技術開発研究所見学
- ・再処理安全対策工事現場において、主排気筒 竜巻対策工事、再処理本体用安全冷却設備新設工事及び新緊急時対策所建設現場見学

職員との懇談:1時間

17:00 日本原燃発

18:00 むつパークホテル着

11月25日(土)

7:50 むつパークホテル発

8:50 大間原子力建設所着

9:00～9:40 大間原子力の概要説明

9:40～9:50 休憩、着替え

9:50～11:10 現場見学(ヤード、運転シミュレーター、原子炉建屋内)

11:10～11:20 休憩、着替え

11:20～11:50 建設所職員との懇談・質疑

11:50～12:30 昼食

12:30 大間原子力建設所発

15:00 環境科学技術研究所着

15:00～15:20 概要説明

15:25～15:50 全天候型人工気象実験施設他

16:00～16:30 先端分子生物科学研究センター

2023年10月31日  
ANEC事務局

16:30～17:00 意見交換  
17:00 環境科学技術研究所発  
19:00 八戸駅着  
解散

以上